

＜地域の多様な家族が孤立しないために私たちができること＞

セクシュアル・マイノリティ の暮らしの困りごと

～まずは知ることから～

ゲストスピーカー:「やっぱ愛ダホ! idaho-net」代表
遠藤 まめたさん

コーディネーター:明治学院大学社会学部教授 石原英樹

地域には多様な家族が暮らしを営んでいます。
セクシュアル・マイノリティ（性的少数派）
の場合、誰にも相談することができず、必要な情報にも
たどりつけず、周囲からの心ない言動で傷つけられ、
孤立してしまうことも少なくありません。

孤立することなく、その人らしく生きられる
地域社会であるために
私たちができることを考えます。

日時:

2017年 7月 12日(水)

18:30～20:30

会場: 明治学院大学白金キャンパス本館1254教室
(最寄駅: 白金高輪駅・白金台駅・高輪台駅)

対象: 多様な他者や家族への理解を深めたい方
その支援に関心ある方

定員: 30名(先着順)

保育サービス: 1歳以上(先着順)締切7月5日(水)

手話通訳: 7月7日(金)までにお申込ください。

＜申込先・詳細＞

明治学院大学社会学部附属研究所

〒108-8636 港区白金台1-2-37、TEL&FAX03-5421-5205

[Eメールissw@soc.meijigakuin.ac.jp](mailto:issw@soc.meijigakuin.ac.jp)

広報協力: 港区生活福祉調整課

◆セクシュアル・マイノリティとは、現在の社会のなかで「これが普通」「こうあるべき」だと思われている「性のあり方」に当てはまらない人たちのことを、まとめて指す総称のことです。

＜ゲストスピーカー紹介＞
遠藤まめたさん



1987年生まれ、横浜育ち。
トランスジェンダー当事者
としての自らの体験をもとに、10代後半よりLGBT(セクシュアル・マイノリティ)の若者支援をテーマに啓発活動を行っている。
全国各地で「多様な性」に関するアクションや展開している「やっぱ愛ダホ! idaho-net」代表。
著書:『先生と親のためのLGBTガイド もしあなたがカミングアウトされたなら』(合同出版)

地域創り担い手学習会は、社会的孤立を生まない地域をめざし実践するみなさんの学びの場として、また、つながりを広げる場として開催します。
お気軽にご参加ください!